

第111回全国図書館大会愛媛大会開催	2
Japan Book Bankの活動報告	2
海外マンガ出版ビジネス人材支援事業始動	2

造本装幀コンクール 公式全点展示＋誠品生活フェア

（一社）日本書籍出版協会・（一社）日本印刷産業連合会が主催する第58回造本装幀コンクールでは、次の2企画を9月より開催する。

◆◆公式展示◆◆

東京・神保町のクラブライブラリーにて9月24日(水)から10月30日(木)まで、公開展示を開催する。

公開展示では、受賞作品を含むコンクールの全出品作品が展示され、作品を実際に手に取って、ゆっくりと作品を鑑賞することができる。また、受賞作品の紹介や審査員の講評が掲載された公式冊子（A5判変型、64頁）も特別価格1,000円（税込）で販売される（冊子は公式サイトから購入も可能）。



（昨年の展示の様子）

<展示概要>

「美しい本」づくりのアイデアと技術の最前線！

第58回 造本装幀コンクール2025公式展示

期間：9月24日（水）～10月30日（木）

10時～18時（土・日・祝日を除く）

場所：クラブライブラリー（東京都千代田区神田神保町1-32 出版クラブビル3F）

内容：受賞作品を含む全出品作品308点を展示

◆◆誠品生活日本橋フェア◆◆

日本橋の誠品書店・誠品選書（「誠品生活」内）にて、今回の造本装幀コンクール受賞作品の一部の販売・パネル展示フェアを開催する。

期間：9月21日（日）～10月19日（日）

場所：誠品生活日本橋・誠品書店（東京都中央区日本橋室町3-2-1 COREDO室町テラス2F）

内容：今年の受賞作品とShortListの内、ISBNがついている一部の書籍と、今回の公式冊子が誠品選書（誠品書店内）の特別ブースで販売され、他の受賞作品はパネルで紹介される。

公式サイト：<https://www.jbpa.or.jp/zohon/zohon-index.html>

X（旧Twitter）：https://x.com/bookdesign_jp

Instagram：https://www.instagram.com/bookdesign_jp/

（問合せ：同事務局 03-5211-7282）

第67回マス倫懇全国大会 福井市にて開催

第67回マスコミ倫理懇談会全国協議会全国大会（主催：マスコミ倫理懇談会全国協議会＝マス倫懇）が、福井県福井市のフェニックス・プラザ福井においてオンライン併用で、10月9日（木）・10日（金）の両日開催される。今年の大会テーマは「戦後80年の分岐点－メディアは民主主義を支えられるか」。

1日目午前は、代表理事、地元社あいさつ、議長選出が行われたのち、「SNS時代の取材・報道とは－戦後80年、マスコミは生き残れるか」（仮）と題したパネルディスカッションが行われる予定。午後の分科会は、A「真に必要な災害報道とは」、B「SNS時代の選挙報道の課題」、C「言論空間におけるステイグマを考える」、D「記者活動に対する誹謗・中傷への対応」、E「メディアはAIを使いこなせるのか」。

参加費：リアル参加 20,000円（1日目の昼食代、懇親会費含む。※リアル参加のみ分科会の見逃し配信）
オンライン参加10,000円（1日目の全体会議・対談と分科会第1部、2部、2日目の全体会議。見逃し配信サービスはなし）

申込先：<https://amarys-jtb.jp/mecnc2025/>

申込期限：9月16日（火）

（問合せ マス倫懇事務局 TEL 03-3591-3465）

第111回全国図書館大会 愛媛大会開催

第111回全国図書館大会愛媛大会（主催：公益社団法人日本図書館協会、愛媛県他／後援：一般社団法人日本書籍出版協会他）は10月30日（木）・10月31日（金）に愛媛県民文化会館等で開催される。

今年の大会テーマは、「図書館が 彩る未来 伊予路から」。大会初日は、開会式、日本図書館協会建築賞の表彰式等続き、記念講演「読むこと 書くこと 生きるということ」と題し、白川密成氏（栄福寺住職）、高橋久美子氏（作家、作詞家）、田丸雅智氏（ショートショート作家）の愛媛県出身の3氏がそれぞれの活動をはじめ、読書や図書館の体験、読書環境の変化や、これからの図書館に対する期待を語る。分科会は、図書館、災害、デジタル化、図書館の自由、読書バリアフリーなど12の分科会にわかれ開催される。出版関連の分科会として、第6分科会「出版社・書店・図書館」（場所：松山市総合コミュニティセンター）では、「地域をつなぐ、地域とつながる図書館と書店 ―出版社・書店の現状を認識し、読書文化を守るため、図書館に何ができるかを本気で議論する」をテーマに、新潮社の佐藤隆信社長が「文芸出版を支えるもの」（仮題）と題し、出版社、書店の現状について基調講演を行う。事例発表では、規模の異なる3地域（長野県、北海道函館市、徳島県美馬市）の県立、大学、市立の図書館からそれぞれの活動の内容を、また、地方の読書施設に詳しい図書館情報学研究者から人口過疎地の読書環境について報告する。

概要は以下の通り。

- 開催日：10月30日（木）・10月31日（金）
- 参加費：6,000円（※旅行契約ではありません）
（愛媛県内在住、在勤、在学の方は、全日参加3,000円、1日のみ参加1,500円）
- 申込締切：9月30日（火）
- 申込先：<https://111th-library.com/大会参加申込/>
- 詳細：<https://111th-library.com/>

※今大会は基本的には対面開催で行われる。

（問合せ 同実行委員会事務局 TEL 0957-48-7702）

国際出版著作権オンラインカタログ Japan Book Bankの活動報告

一般社団法人日本書籍出版協会（＝書協）とVIPO（特定非営利法人映像産業振興機構）が共同運営している国際著作権輸出オンラインカタログ[Japan Book Bank](https://www.jbb.or.jp/)（＝JBB）が3/27に開催した利用者説明会のアーカイブ動画を公表した。

▼JBB説明会アーカイブ動画（YouTube限定公開）

<https://youtu.be/4A2CUTCsG90>

Japan Book Bankは今年4月より、サイト運営および機能維持のために有料化（月額3,000円）した。現在国内50社以上の出版社が活用し、約5,000点以上の書籍が掲載されており、海外の利用者（出版バイヤー中心）は、現在89か国・1000人を超え、日本の出版物著作権の海外翻訳に向けて積極的に活用されている。登録・活用を希望する出版社は以下のメールアドレス宛に相談することができる。

（問合せ 書協 〆jbpa.international@jbpa.or.jp）

海外マンガ出版ビジネス 人材支援事業始動

今年度、新たに文化庁補助金により独立行政法人日本芸術文化振興会に設置された「文化芸術活動基盤強化基金」の枠組みのもと、次代を担うクリエイターや専門人材等の国際的な活躍を視野に入れたクリエイター等支援事業が展開されることとなり、第1回国内セミナーが開催される。

◆第1回セミナー概要（オンラインセミナー）

日時：9月19日（金）14:00～15:30（先着50名）
内容（予定）：コンテンツ海外販売促進の事例、北米の出版業界事情／市場概況 など
対象者：国内の出版関係者、特に編集業務とライツ業務従事者

申込先：<https://x.gd/QYohO>

（問合せ：海外MANGA人材育成委員会事務局

〆: kmji-support@kmh.kadokawa.co.jp）

出 版 統 計

書 籍	7月期	前年同月比	1～7月期	前年同期比	書 籍 出 回 り	7月期	前年同期比	1～7月期	前年同期比
新 刊 点 数	5,476点	▲ 7.3	36,615点	▲ 4.1	推 定 出 回 部 数	5,031万冊	2.0	38,906万冊	▲ 5.4
新刊推定発行部数	1,963万冊	0.4	12,959万冊	▲ 6.8	推 定 出 回 金 額	681億円	2.0	5,233億円	▲ 2.7
新刊平均価格	1,352円	2.0	1,370円	2.9	推定出回平均価格	1,353円	▲ 0.1	1,345円	2.9
新刊推定発行金額	265億円	2.4	1,776億円	▲ 4.1	実 売 部 数	7月期	前年同期比	1～7月期	前年同期比
月 刊 誌	7月期	前年同月比	1～7月期	前年同期比	書 籍	2,963万冊	▲ 0.5	25,462万冊	▲ 4.2
発 行 銘 柄 数	1,587点	▲ 3.9	2,149点	▲ 3.2	月 刊 誌	3,374万冊	▲ 13.7	22,913万冊	▲ 12.7
推 定 発 行 部 数	5,993万冊	▲ 10.0	41,064万冊	▲ 10.2	週 刊 誌	1,046万冊	▲ 19.2	6,717万冊	▲ 22.5
平 均 価 格	790円	2.5	800円	4.0	実 売 金 額	7月期	前年同期比	1～7月期	前年同期比
推 定 発 行 金 額	474億円	▲ 7.7	3,285億円	▲ 6.6	書 籍	410億円	▲ 0.5	3,542億円	▲ 1.4
週 刊 誌	7月期	前年同月比	1～7月期	前年同期比	月 刊 誌	265億円	▲ 11.5	1,811億円	▲ 9.8
発 行 銘 柄 数	66点	▲ 2.9	72点	0.0	週 刊 誌	47億円	▲ 15.2	295億円	▲ 20.7
推 定 発 行 部 数	2,216万冊	▲ 10.2	14,623万冊	▲ 11.3	実 売 金 額 合 計	722億円	▲ 5.9	5,648億円	▲ 5.4
平 均 価 格	466円	5.4	460円	3.8					
推 定 発 行 金 額	103億円	▲ 5.3	672億円	▲ 7.9					

- 銘 柄 数 月刊誌は1ヵ月、週刊誌は1週間平均の発行銘柄数
- 部 数 配本されたと推定される部数。書籍出回り部数は新刊・重版の流通総量を表したものの。
- 平均価格 部数を加味した加重平均価格(税抜)
- 金 額 発行部数・出回り部数を価格で換算した金額

[提供 出版科学研究所 (Tel.03-3269-1379)]

EVENT INFORMATION

■日本児童文学者協会YouTube

内容：日本児童文学者協会では、子どもと読書の委員会のYouTubeチャンネルをスタートした。子どもの本を書く作家たちって、どんな人たちなのか、#作家が作家にきいてみた！と題し、作家が作家にインタビューする形式となっている。4月より毎月更新。

YouTubeチャンネル：

<https://www.youtube.com/@児文協子どもと読書>

問合せ：日本児童文学者協会 (Tel. 03-3268-0691)

■JBby国際アンデルセン賞と世界の子どもの本講座2025「自然を感じる、自然に学ぶ ～絵本ができるまで～」

日時：9月7日（日）13:30～15:30

場所：日比谷図書文化館・日比谷コンベンションホール（千代田区日比谷公園1-4）

内容：絵本作家のあべ弘士氏が動物たちや自然との触れ合いのエピソードや、その体験をもとに国境を超えて愛される絵本を生み出す秘密を語る。

詳細・申込：<https://jbby.org/news/domes-news/post-23988>

問合せ：JBby (Tel. 03-6273-7703)

編集後記

1面でもご紹介しましたが、造本装幀コンクールフェアを誠品生活日本橋で開催することが決定しました。誠品生活は台湾の百貨店の日本で唯一のショップです。2Fの誠品書店に一歩足を踏み入れるとゆったり広い店内にお茶のよい香りが漂い、忙しい毎日にホッと一息つける素敵な時間が手にできる事と思います。ぜひ足を運んでいただき、全作品を見たら、神保町と日本橋をはしごしてみてください。(あ)

一般社団法人 日本書籍出版協会

発行人：樋口清一

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-32

TEL：03-6273-7061

FAX:03-6811-0959

Web サイトもご覧ください

<https://www.jpba.or.jp>